

# 六稜の風

No. 1



校訓「自主・協同・勤労」の精神を基盤として「生きる力」を育み、この国の未来を担う、夢と志あふれる心豊かな生徒の育成

## いざ出発！宝探しの冒険へ

令和6年度が始まりました。「コロナ後」の本格的な学校生活です。コロナ禍で義務教育のほとんどの期間を過ごしてきた子供たちにとって、初めての役割や取組に挑戦する場面もさらに増えてくるでしょう。私たち教職員は、コロナ以前を思い出しながら、新しい持続的な学校生活の姿を手探りで構築していく年となります。



284名の生徒たちにとって、学校生活は「冒険」です。日々の教育活動の中で、様々な「宝物」を発見しながら、仲間とともに困難を乗り越えて成長していく冒険の物語です。そして、その旅の先に、一人一人が自分自身の夢と志を手にして更なる人生の航海へと向かうのでしょうか。そのとき、阿波中は彼らにとっての港となり、「最高の故郷」となるのです。

子供たちの阿波中生活が充実した旅となるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいります。一年間、どうぞよろしく願いいたします。



## 「あいさつ」と「清掃」 ～変わらぬ伝統～

阿波中では「あいさつ」と「清掃」を重視します。すでに学校では、生徒たちの「あいさつ」が、毎日飛び交っています。清掃活動では、きれいな学校を維持するために、目的意識をもって丁寧に取り組んでいます。そんな子供たちの毎日の様子を見て、本当に嬉しく、幸せに思います。

我が校の、この良き伝統をしっかりと受け継ぎ、さらに進化させたいと思っています。



## 【保護者の皆様へ】～SNSの管理徹底を～

4月19日（金）に、阿波吉野川警察署 生活安全課の村井明子様をお招きし、「携帯安全教室」を実施しました。子供たちは、警察が実際に対応した具体的な事案を通して、真剣にネットトラブルの危険性について学んでいました。

現在、中学生のスマホ所持率は86%（内閣府調査）で、中学1年生でも3人に2人は所有していると言われています。学校現場でも、スマートフォンをはじめとする情報端末によるSNSトラブルが、全国的に問題視されています。リスク回避のためには、「持たない、持たせない」が最も安全な対策と言えますが、大人はもちろん、子供にとっても情報端末は、現状ではもはや生活に切り離せない必須アイテムとなっています。

そこで、学校では、情報モラルについての啓発、指導を徹底します。各御家庭では、子供たちのSNS利用における管理徹底をお願いします。子供たちにとって不利益な書き込みや画像が、ネット上に一度でも不用意に発信されれば、学校での人間関係だけでなく、悪質な犯罪の被害に見舞われたり、就職や結婚をはじめ、将来にわたり深刻なリスクが発生したりする可能性があります。

お子様の安全確保を第一に考え、御家庭でのSNSの利用状況についての把握と、端末利用についてのルールづくりをお願いします。



## 【生徒の皆さんへ】 ～「型」から入る意味～

皆さんの中には、ちょっと恥ずかしくてなかなか自分から積極的にあいさつができない…と感じている人はいるでしょうか。そんな人は、「型」から入るようにはじめてみましょう。

「いやいや、まずは心を込めないと」「気持ちが伴ってないとダメだ」と言われるかもしれません。確かにそうです。しかし、慣れない事に対して、真に心を込めるのはそう簡単ではありません。そして、目に見える「型」は、決してあなどれないと思います。

私は、形のない魂をそこに込めるには、「型」という器が必要だと思っています。そうでなければ、独りよがりの「やったつもり」となり、肝心の心が相手に伝わりにくくなります。相手に誤解され「そんなつもりじゃなかった」と嘆くか、自分の気持ちを読み取ってくれない相手が悪い…と相手のせいにしてしまうかもしれません。

だから、例えば「あいさつ」の場面で、とにかく「人が15mまで近づいたら、『おはようございます』というセリフを声に出す」と形を決めるのです。「どうしようかな」「何て言おうかな」「どんな顔をすればいいかな」などと余計な事を一切考えないことがポイントです。距離15m、セリフ「おはようございます」「こんにちは」…これだけです。はじめは、機械的な作業でかまいません。

「型」に慣れてくれば、「もう少し声を大きく出そう」とか「もう少し遠くから言ってみよう」「もう少し笑顔で言ってみよう」…などと、心を伝えるためのアイデアが浮かんでいきます。

そして、「型」が決まってさえいれば、自分の心の状況にかかわらず、相手に最低限の礼を尽くす事ができます。

まずは、自分の「型」を決めて実践してみましょう。「型」があつてこそ、魂が宿るのです。そして、「型」は魂が宿ることで、美しい「所作」となります。

## 登下校時の交通に注意

新年度が始まって4週間。登下校中の自転車の事故が増えています。雨が降って、路面の滑りやすい箇所があったり自動車の幅寄せされたりして、転倒するなど、状況は様々です。

1年生は、入学式の翌日4月10日(水)に「交通安全教室」を実施しました。そのときに、交通安全について詳しく学びました。1年生はまだ、自転車での通学に慣れていないかもしれません。だからこそ、安全教室で学んだ事を思い出し、細心の注意を払って自転車を運転しましょう。

- ヘルメットを必ずかぶる。
- 並進をしない。
- スピードを出しすぎない。
- 車間距離を保つ。
- 道路を横断するときや、交差点に出るときには必ず一時停止して安全を確認する。

守ろう！命を守るために

万が一、事故に遭ったときには、怪我がなくても必ず学校と警察に連絡する。



阿波市立阿波中学校  
TEL 0883-35-2040 電話対応 7:30~19:00 (土日祝は除く)  
【学校HP】 [https://school.e-tokushima.or.jp/jh\\_awa](https://school.e-tokushima.or.jp/jh_awa)

